

《参加費無料》

てんかん県民公開講座

脳と心の病気

気を失うことがあった、奇妙な行動をした、それは何？

日時：2018年6月30日(土)13:00~15:00 開場12:30

会場：岡山コンベンションセンター 2F レセプションホール

岡山市北区駅元町14番1号 TEL086-214-1000

定員：200名 (事前申込不要)

皆さんはてんかんと見まちがう病気について知っていますか？

色々な脳と心の病気があり、てんかんではないのにてんかんと間違えられていることがあります。一方で、てんかん発作の中にはけいれん以外の症状を示すものも多いため、全く別の病気と思われて正しい治療を受けていないこともしばしばあります。てんかんとをどのようにして似た病気から見分けて、どう治療するのかについて分かりやすくお話しします。

てんかんセンターのご紹介・ご挨拶

岡山大学病院 小児神経科 教授 小林 勝弘先生

失神、ねぼけ、それともてんかん？

座長：岡山大学病院 小児神経科 教授 小林 勝弘先生

演者：岡山大学病院 小児神経科 講師 遠藤 文香先生

てんかんと精神医学の意外な関係

座長：岡山大学病院 精神科神経科 教授 山田 了士先生

演者：岡山大学病院 ジェンダーセンター・精神科神経科
講師 松本 洋輔先生

成人てんかんの診療と外科治療について

座長：岡山大学病院 小児神経科 准教授 秋山 倫之先生

演者：岡山大学病院 脳神経外科 助教 佐々木 達也先生

閉会挨拶

岡山大学病院てんかんセンター
副センター長 秋山 倫之先生

岡山駅からのアクセス



共催/岡山大学病院てんかんセンター、グラクソ・スミスクライン株式会社

後援/てんかん協会岡山県支部

問合せ先/グラクソ・スミスクライン株式会社 Mail : toshiaki.2.tanabe@gsk.com